

人材

「日本は世界市場の一つである」という認識のもと、世界市場で事業の発展を担う多くの人材が、新たな企業価値を創造する重要な経営資源であると考えています。

基本的な考え方

荏原グループは、「チャレンジ精神をもって創意工夫する多様な人材を世界中から獲得・育成し、実力が最大限発揮できる働きやすい職場環境を整える」という基本方針のもと、グループ全体・グローバル視野での人事・人材開発制度の向上を目指しています。（荏原グループ研修プログラムについては、CSRレポートをご参照ください）

競争優位性について

若手社員を海外に派遣する「グローバル人材育成プログラム」を2012年3月期に開始し、これまでのべ60名を派遣しました。現在も中国、ベトナム、シンガポール、イタリア、バーレーン、アラブ首長国連邦等に28名が赴任し、活躍しています。

また、2011年より積極的に外国籍社員の当社採用を進めています。現在、中国、韓国、台湾、インドなどの出身者が国内外で活躍しています。

重点戦略項目と進捗状況

戦略 ● グローバル人材の活躍推進

進捗 ● 若手社員17名を重要な海外拠点がある9カ国に派遣
● 海外現地法人からの出向受入による人材交流を促進

戦略 ● 能力を伸ばし最大限に発揮してもらう環境の整備

進捗 ● 事業戦略と人材育成を融合した「キャリアマネジメントプログラム」を試験的に実施
● 育児や介護をしながら働く社員に向けて、当社や公的な支援制度等を紹介するマニュアルを整備

戦略 ● ダイバーシティ推進

進捗 ● 女性社員の活躍促進に関する実態調査実施、課題分析
● 働き方の改革への取り組み着手

戦略 ● 発揮された能力や成果にふさわしい対価で報いるための制度の導入

進捗 ● 全社員に業績連動賞与を拡大導入

基盤強化につながる具体事例

荏原グループでは、上記のような人材の育成だけでなく、経営戦略の推進役となる、グローバルにリーダーシップを発揮する次世代経営者候補の育成に取り組んでいます。次世代経営者候補の育成プログラムとして、「ビジネスリーダー A研修」、「ビジネスリーダー B研修」を実施しています。

リーダー A研修は、30～40歳代の社員を対象としたもので、6ヵ月間、経営事象全般のインプット学習を実践します。最終課題として、数名のチームに分かれ、自らが設定したテーマを題材に提案書を作成し、経営層を前にプレゼンを行います。ビジネスリーダーとして必要な気力、胆力、熱い思いを持った人材を育成することを目的としています。

リーダー B研修は、少数選抜による次期経営者候補育成プログラムです。経営者レベルの高い視座をもって実際の経営課題に取り組み、自らが経営者となり会社を牽引する覚悟で解決策を導き出す、その経験を通じて経営者としての本質を身につけさせるものです。

2006年3月期より実施している一連のビジネスリーダー研修を通じて、これまでに28名の役員・監査役（関係会社含む）を輩出し、現任執行役の半数以上が本研修受講者となっています。

こうした次世代経営者育成に継続的に取り組むことで、人材の強固なパイプラインを築き上げ、荏原グループの持続的発展の土台作りを進めていきます。